



Aika とは、— 愛 の言の葉 歌 に乗せ、天まで響け— という祈りからつけられたステージネームです。

国内で 30 万人超が涙した"魂に響く 魔法の声"とされ、国外でも日本の伝統美と言霊、音霊を伝え、高く評価されている奇跡のサウンドセラピスト。

阪神大震災での自らの体験を通して、2011 年 5 月「福島チャイルドサポート」を立ち上げ、被災地にて心身の癒しと再生に尽力。

自分の内から響く声や、言葉を大切にサウンドセラピーを取り入れ、命ある全てのものに、「ありがとう」の心を託したサウンドセラピーコンサートと講演会を全国で展開中。

Aika の指導した女優に、「藤原紀香」、「相武紗季」、新体操オリンピック選手の女王「村田由香里」など 多方面に芸能活動、スポーツ活動をしている女性がいます。

企業・教育・病院のメンタルトレーニング「人の魂を鼓舞でき、日本再生の一助となれる内なる声を引き出す」講演会・セミナーを多数開催、感動の輪は全国に広がっています。

Aika プロフィール

兵庫県宝塚市出身。10月2日生まれ。

(この日はカトリックでは守護天使の祝日、天使に感謝する日。)

大阪音楽大学大学院オペラ科を修了。

その後、二期会のオペラ「カルメン」ミカエラ役でデビューし、オペラミュージカルの舞台上で様々な役を演じ、ミラノ、ニューヨークに留学し、舞台人としての研鑽を積む。

「子どもの未来と地球の環境」をテーマにしたコンサートをドイツ、オーストラリア、モンゴルで行う。日本の伝統美を今に蘇らせる「イマジネーションステージ」を韓国・ベトナム・シンガポール・イギリス・イタリア・トルコ・中国で演じ、高い評価を得る。さらに、オランダで、音楽法要・故シエポルト医学博士を偲んで「聖歌般若心経」を披露。

伊勢神宮をはじめ、神社、仏閣で「大和いにしへの響き」奉納演奏を積極的に行う。

毎日放送「アイカ魔法の時間」でパーソナリティーを務めサウンドセラピーの世界を広げる。

TV 番組「賢者の選択」で「ありがとう」がエンディングテーマソングとし親しまれる。

現在、CD18 枚を発売中。

- ・「魔法の声」CD ムック(マキノ出版)
- ・「光からのメッセージ」飯田史彦さんとの共著 CD ブック(PHP 研究所)
- ・「あなたの声は幸せを運ぶ風になる」(牧野出版)
- ・「大和いにしへの響き」(オフィス・アイカ)
- ・「アイカベスト・アルバム」(オフィス・アイカ) など

オフィス・アイカホームページ <http://www.aika-dream.com>



(参加者の体験談)

ずっと、いい子で優等生で生きてきました。人に優しくして、嫌な事は言わない。自分が我慢して、我が儘は決して言わない。周りとうまくいくことばかり思っていました。そしてそれがよいことであり、自分はよい人であると。そしてそんな自分が素敵で、好きだと思っていました。でも、サウンドセラピーのワークで、アイカさんの大きな愛と光に包まれながら、勇気をもって、大きな安心の中で、自分の中のインナーチャイルドに出会いました。そこには小さな小さな女の子が、膝を抱えずぐっまっていた。泣き声をこらえ、出てくる涙さえも誰にも見せないように、一生懸命に溢れる涙を手でぬぐっている姿がありました。そう。その小さな女の子は、まぎれもない自分の姿でした。

ワークではアイカさんの優しい声に、安心してただ身を委ねることができました。自分を愛してほしいと素直に言えず、ただ認めてほしくて、褒めてほしくて、いい子になって、優等生になって、親に気に入られる自分を演じてきたのです。も、それは決して親のせいではなく、自分が自分を愛していなかったから。ずっと頭ではわかっていたことが、今回は本当に腑に落ちた気がします。嫉妬心。執着心。依存心。比較。競争心。劣等感。優越感。特別感。女性性の否定...etc。それはそれは固い鉄の蓋をしてしまいであります。(略)

肩の力をぬいて...ただただ自分らしく、自分のエネルギーで生きる。自分の全てが愛おしく、本当に自分が愛に溢れ、光に溢れたとき、それは自分の中からあふれ出て、周りの人に与える事ができるのですね。アイカさんから学んだ、真の眼と、真につながる核をしっかり持ち、自分のいまいる場所で、魂を光輝かせていきたい...今は、そう感じています。

アイカさん。大きな安心と優しさ、そして時には厳しさの中で、たくさんの愛と真実の光を頂きました。本当に本当にありがとうございました。日本中、ひとりでも多くの方がこのサウンドセラピーに出逢われることを願ってやみません。

本当にありがとうございました。感謝(40代 女性)